南つくし野自治会 情報交換会 資料

- 1 デジタル化の状況
 - ① 2018年の秋から自治会が管理している会館の予約をPC・スマホで可能にした
 - ② コロナ禍の 2021 年に東京都の補助金によりタブレツトを購入して本部会議をリモートで行う
 - ③ 2023 年の総会から YouTube 配信を開始した
 - ④ 2023 年にテスト的に 7 班で会費ペイの導入をしてアンケートを取り翌年から全班に拡大した 現在、マンション等の一括振り込みを除く会員の 50%程度まで増えた
 - ⑤ 会館の鍵の受け渡しを依頼していたコンビニが改装工事の為、受け渡しが出来なくなり更に 改装後は鍵の管理を辞退されて、急遽遠隔操作の鍵としている 現在は仮運用中で近い将来にスマホで予約された時間のみ使える鍵を予定している
- 2 すずかけ台駅前リニューアルプロジェクト 駅前にある自治会管理の会館を含め再開発のプロジェクトを開始している 「都市づくり公社」の支援を受ける事が確定して別紙の様な活動を開始している
- 3 イベント毎のサポーターを募集 本部役員・支部役員・班長だけではなく、イベント毎にサポーターを募集している



「会費ペイ」による自治会費の集金について

南つくし野自治会では、毎年1回会費の集金を担当班長の個別訪問にて実施しています。 しかし、最近の班長の高齢化により、現金での会費集金が難しい状況が増えてきています。

2023年より試験的に「会費ペイ」というクレジットカードを使用する集金方法により、1回の手続きで退会するまでは、毎年自動で会費集金が行われるシステムを取り入れて8班で実施し問題無く運用出来ました。2024年度からは、全班を対象に利用を開始しました。しかし、積極的な班とそうで無い班との差が着いてしまっています。

これからの班長の仕事の軽減の為にも、出来るだけこのシステムの利用についてのご協力をお願い致します。

既に会費ペイでの登録済の世帯には、班名簿に記されているので集金作業はしません。

|今回からご利用して頂ける世帯は、事前連絡票により集金に来られた時に「会費ペイ」の登録 済の事をお伝えください。

会費ペイの申し込み方法

- スマホのメールアドレスの確認(メモ)
 決済用のクレジットカードの用意
- ② 継続会員用 QR コードをスマホで読み込む メールアドレスを聞いて来るのでスマホのアドレスを 入力して送信
- ③ 直ぐにメールが帰って来るので指示に従い進める 必須項目の他に「配偶者名」「賛助会員」の任意項目がありますが、該当項目が有れば記入 してください。「賛助会員」はAまたはBを記入してください。
- ④ クレジットカードでの支払いを指定して、最後まで指示に従い終了 初年度の決済内訳は「入会金」となります。
- ⑤ 入力した申し込み情報を確認・送信
- ⑥ 受付完了メールの着信

6月7日・8日の10時~12時と6月14日の14時~16時にすずかけ会館で登録のお手伝いを行います。スマホと決済用のクレジットカードをご持参してください。

疑問点は、本部役員へお問い合わせください。

2025年6月1日 南つくし野自治会



継続会員(登録用)QR コード

すずかけ台駅前リニューアルプロジェクトについて

すずかけ台駅前の現状と課題

東急田園都市線のすずかけ台駅は北側にのみ改札口があり、町田駅方面に向けて住宅地が広がります。この駅前から北へ1.5 km程、東西に1 kmの範囲が南つくし野自治会の活動範囲です。

駅前の一部は近隣商業地域、第二種中高層住居専用地域になりますが、域内のほとんどが第一種低層住居専用地域であり、さらに建築協約を設け、住居以外の施設設置や狭小地の住宅、集合住宅の建築が制限されています。昭和50年代に設定された建築協約が踏襲され、良質な住宅街が形成されています。

【課題】

- ・近隣商業地域である駅前商圏の衰退
- ・住民の高齢化、テレワークの定着による駅利用者の減少
- ・災害時の拠点となる南つくし野小学校の廃校(予定)
- ・築50年が迫るすずかけ会館(自治会館)の老朽化

目指すべき「まちのかたち」

良質な住宅地が故に、スーパー、商店の立地がなく、徒歩で日常の買い物を行うことは 困難であり、町田市の都市計画上でも南町田駅の付属のような扱いとなっています。

日々の生活は、徒歩圏内で完結するのが理想的であり、まちの活性化や愛郷心の醸成にも結びつきます。

- 徒歩で生活が楽しめるウォーカブルなまちづくり
- ・商業施設、文化交流施設、災害対策拠点となる駅前再開発
- ・駅南側、東京科学大学、横浜市と連携したまちづくり

まちづくり推進体制「すずかけ台エリアマネジメント協議会」

南つくし野自治会では、駅前のリニューアルを中心としたまちづくりを進めるため「すずかけ台エリアマネジメント協議会」を組織し、東京都まちづくり公社の支援を受け、まちづくり構想に着手しました。今後は関係するステークホルダーも交えて、100年先を見据えたまちづくりを進めます。

【関係団体】 町田市・横浜市・東京科学大学・東急電鉄(株)・(株)人郎平

【アドバイザー】東京科学大学 環境・社会理工学院 准教授



都市づくり公社の"まちづくり支援制度は" 住民の皆さんの、初期段階のまちづくりを応援します

START まちづくりとは…

ある地域が抱えている 課題を解決するために 活動することです。

ZADSORSSICKOR, HIGH ANGUSTED 皆さんが主役です。より良いまちづくりのためには、 地域住民の皆様の自発的な取り組みが不可欠です。 公社は、そうした皆さんの取り組みを応援します。 お気軽にご相談べたさい。



公社のまちづくり

まち (地域) が抱えている課 題を解決するため、地域の皆さ んによる自発的なまちづくり活 動を支援する制度です。



まちづくりの 発意

まちの課題が 見つかる

地域が 抱えている 課題を 解決したい

支援の要件

審査・決定

(両方を満たすこと)

要件1:東京都内にあり、1街区または約2,000ml 以上の区域であること。

要件2:区域内に居住し、まちづくりを行う意思の ある住民が5人以上いること。

「まちづくり活動費」 「まちづくり相談費」 合わせて 50万円まで追加



まちづくりの

まちづくり活動により行う調査費 用、基本構想及び基本計画案の作 成費用、事業手法の検討の費用等 を助成します。

基本調査費の助成

等の公共空間及び私有地上の空間(公 央空間に準する空間) 整備するために 係る設計費、工事費、工事管理費、器具 及び材料費用等を助成します。

まちづくりの 施設整備書の助成

> 500万円 まて



課題の解決 方法を探る

まちづくり 相談費の助成

公社が認定した「まちづくり 専門家」に対し、住民グループ のまちづくり相談費を助成し ます。(1回3万円)

「まちづくり活動費」

「まちづくり相談費」

合わせて

50万円まで

まちづくりの 勉強会

課題について 話し合う

まちづくり 活動費の助成

住民グループが勉強会を開催 するなど、まちづくり活動の経 巷(会場巻、通信巻、印刷巻、見 学会の交通費)を助成します。



まちづくり

活動の継続支援



●住民グループ

会等開催

以外への説明

音:決定

審査・決定

支援の要件

500万円 まで





THE STREET STREET

- ●住民グループ以外 への説明会等開催
- ●区域内住民の過 半数の合意



すべてを満たすでと

- ●住民グループ以外への説明会等開催
- ●影響範囲内住民の2/3以上の合意
- 土地所有者等及び自治体の同意
- 維持管理計画の提出



以降



施設整備の 支援 まちづくり 施設整備費











支援決定